

JECC 2020年度 第49回 優秀保守技術者表彰式典を開催**保守技術者の日ごろの努力を称え、感謝**

JECCは12月2日、今年で49回目を迎える「優秀保守技術者表彰式典」を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染防止を鑑み、東京・経団連会館カンファレンスを配信会場として、初めてオンライン上での開催となりました。

優秀保守技術者として表彰されたのは、ユーザー及びメーカーから高い評価を受け、推薦された25の保守グループのメンバー222名。あわせて、JECCが募集した「保守サービス向上月間標語」（応募数1万6,898編）の中から選ばれた最優秀賞1名と優秀賞2名、「保守サービスに関する感想文」（同375編）から選ばれた最優秀賞1名、優秀賞3名も表彰を受けました。

式典ではJECC桑田始社長挨拶の後、経済産業省商務情報政策局の殿木文明総務課長、続いて一般社団法人電子情報技術産業協会の長尾尚人専務理事がオンライン上で祝辞を述べられた後、表彰が行われました。表彰では、保守サービス会社6社から代表者各1名と、「標語・感想文」の最優秀賞受賞者1名が挨拶を述べ、その後、経済産業省商務情報政策局西川和見情報産業課長、同局田辺雄史情報技術利用促進課長の祝辞が代読された後終了しました。

桑田社長の挨拶（要旨）

本日はご多忙のところ、「第49回 優秀保守技術者表彰式典」にご列席いただき、誠に有り難うございます。

私どもJECCにおきましては、毎年10月を「保守サービス向上月間」と定め、弊社賃貸資産の保守サービス状況を総点検するとともに、東京の経団連会館ホールにおきまして、システムの安定稼働に日夜ご努力をいただいている保守技術者の方々、並びに、保守サービス向上に関する標語及び感想文の優秀作品に入賞された方々の表彰をあわせて行ってまいりました。



桑田社長

昼夜を問わず、お客様のITインフラをお守りする皆様の保守サービス業務は、まさに社会にとって欠くことのできない最重要の仕事であり、そのご努力は、弊社の保守状況調査においても、お客様からの高い評価として表れているところです。

本日ご列席の保守サービス各社様及び協力各社様には、特に、本年は新型コロナウイルス禍の大変厳しい環境下において、お客様対応をはじめとして、保守サービス技術者の皆様の多大なご努力に対しまして、心より敬意を表する次第です。

さて、ここで、弊社につきまして簡単に述べさせていただきますと、ニューノーマルにおいて重要となる、デジタル・トランスフォーメーションやリモートワークの広がりを促進する技術が進化し、新しい価値やサービスが次々と生みだされています。このような中、弊社といたしましても、本日ご列席の保守サービス各社様及び協力各社様、メーカー様とともにお客様との共創を通じ、お客様のデジタル・トランスフォーメーションに貢献すべく、より一層のサービス向上に取り組んでまいります。

弊社が、ブランドスローガンとして掲げております「ITとファイナンスを、プロデュース。」ITとファイナンスを融合した、多様で先進的なサービスを通じ、戦略的なIT活用の実現をプロデュースする企業として、お客様にご満足いただけるよう、尽力してまいります所存です。皆様方より一層のご指導、ご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

経済産業省 商務情報政策局**殿木文明総務課長の祝辞（要旨）**

本日、「第49回 優秀保守技術者表彰式典」が開催されますことにつきまして、お慶び申し上げます。

さて、今般の新型コロナウイルス感染症が世界の広範囲に拡大する中、我が国では社会全体のデジタル化の機運が、これまでにない程、高まっているところです。

9月に発足した菅内閣も、我が国の経済・社会の大きな転換につながる改革として、デジタル庁の創設を掲げています。デジタル化を規制改革の一丁目一番地の重要政策として位置付け、国民の皆様がデジタル化の利便性を実感できる社会をつくっていく目標を示しているところです。

経済産業省においても、企業の皆様のデジタル・トランスフォーメー

経済産業省
商務情報政策局
殿木文明総務課長

ションの支援、様々な分野のシステム連携のための見取り図であるアーキテクチャの整備、5Gインフラの導入促進など、社会のデジタル化に向けた施策にこれまで以上にしっかりと取り組んでいく所存です。

このような中、今後のデジタル社会の前提となるITシステムは、高度かつ複雑になっていくことが想定されております。こうしたシステムが滞りなく日本社会を支えるためには、高品質な保守サービスがますます重要なものとなると考えており、そのサービスを担っておられる皆様が、この分野において今後とも御活躍されることを大いに期待しております。

一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 長尾尚人専務理事による石塚茂樹会長の祝辞(要旨)

「第49回 優秀保守技術者表彰」に際し、日頃からのためめ努力とご功績により表彰された皆様に、心よりお祝い申し上げます。



電子情報技術産業協会
長尾尚人専務理事

新型コロナウイルス感染症の拡大により、人々の暮らしや働き方にも大きな変化が生まれています。感染症の拡大を食い止めるためにも、社会のあらゆる分野において、抜本的なデジタル化が待たなしの状況であり、デジタル・トランスフォーメーションを強力に推進して、これ

からの社会像である「Society 5.0」の実現を目指していかなければなりません。

私どもJEITAが主催しているSociety 5.0の総合展「CEATEC」は、本年10月に、初めてオンラインでの開催となりました。「CEATEC - Toward Society 5.0 with the New Normal (ニューノーマル社会と共に歩むCEATEC)」をスローガンに掲げ、ニューノーマルをテーマとする業種・業界を超えた共創の場として、時間や場所に捉われないオンラインでの開催により、多くの方々にご来場いただきました。

株式会社JECCの最新の保守状況調査結果によりますと、システムの予防保守の満足度は、引き続き高い評価を得られていると伺っております。皆様が、日頃取り組まれている保守サービスの継続的な努力を通じ、我が国の情報技術の発展とSociety 5.0の実現に貢献されていかれることをご期待申し上げます。最後になりますが、本日、表彰の栄に浴された皆様をはじめ、ご出席の皆様方のご健勝と更なるご活躍を心からお祈り申し上げます。

経済産業省 商務情報政策局

西川和見情報産業課長の祝辞(要旨)

この度は、「第49回 優秀保守技術者表彰式典」が、関係者の皆様のご尽力の下、今年も開催されることを心からお喜び申し上げます。

令和に入り、新型コロナウイルス感染症の拡大などを背景として、非対面・非接触などデジタル化が急速に拡

FUJITSU Human Centric AI
ジンライ
Zinrai
富士通のAI(人工知能)

FUJITSU
shaping tomorrow with you

「Zinrai(ジンライ)」は、人と協調する、人を中心とした富士通のAI。人の創造力や可能性を引き出し、社会に新たな価値を創出します。



経済産業省 商務情報政策局
西川和見情報産業課長

大しています。AI、IoT、5G等の様々な技術を活用し、経済発展と社会的課題の解決の両立を目指す社会「Society 5.0」を実現する、その基盤となるデジタル技術は、今後の日本の経済・社会を支える一番の成長のエンジンです。他

方、このような未来を実現するためには、社会・経済の中核となる各種システムが四六時中途切れることなく安定的に稼働し、安心安全を確保することが大前提となります。すなわち、日々絶え間なく保守業務を担う皆様の存在があってこそ実現できるものであり、これまで以上に皆様の活躍の場が拡大していくと考えられます。日本で、そして世界で、皆様の益々のご活躍を期待しております。

最後に、受賞者の皆様、審査いただいた「保守サービス責任者会議」の方々、また本式典を運営されている株式会社JECCの方々をはじめ、関係者の皆様の不断の御尽力に対して深く感謝申し上げますと共に、ますますの御発展を祈念申し上げ、お祝いの辞とさせていただきます。

経済産業省 商務情報政策局

田辺雄史情報技術利用促進課長の祝辞（要旨）

この度、「第49回 優秀保守技術者表彰式典」の開催を心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大の対策としても、あらゆる分野において、デジタル技術が大変重要な役割を果たす時代がやってきました。感染症の拡大防止のために、あらゆる企業等はデジタル・トランスフォーメーションを「せざるを得ない」状況とも言え

ます。様々な企業においてテレワークの実施が拡大するなか、世の中のさまざまなものがデジタル化されるだけでなく、経営改革の中にデジタルを取り入れるといった流れが急加速するとともに、インターネットに繋がる情報やデータの総量は幾何級数的に増大し、その活用が競争力の鍵にもなっています。こうした流れの中で、「システムを安定稼働させる」ための保守サービスを担う皆様の重要性はますます高まっていると実感しています。既存システムの高度な維持管理に加え、システムが新たなシステムに代替されていくことで、新旧システム両方で、高品質な保守対応が求められていくであろうというものです。皆様が日々着実に取り組まれている保守作業が、我が国の日々の生活の安心・安全、経済の発展を支えていると言っても過言ではありません。

ぜひこれからもデジタル技術の安全・安心のために、さらなる保守技術や顧客サービスの向上を広めていっていただきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。



経済産業省 商務情報政策局
田辺雄史情報技術利用促進課長

NEC

**ともに奏で、ともに創る。
私たちの未来。**

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

\ Orchestrating a brighter world